

## 第 72 回全国植樹祭滋賀県実行委員会

## 平成 30 年度の取組状況について

## 1 国土緑化推進機構との調整

## (1) 開催県決定

実施日：平成 30 年 8 月 8 日（水）

内 容：国土緑化推進機構理事会において、2021 年の第 72 回全国植樹祭を滋賀県で開催することが正式に決定。

## (2) 開催地決定（式典会場候補地の現地調査、決定協議、共同記者会見等）

実施日：平成 30 年 10 月 29 日（月）、30 日（火）

内 容：国土緑化推進機構による式典会場候補地の現地調査と、同機構と県との協議により、式典会場を「鹿深夢の森（甲賀市）」に決定。

また、共同記者会見による公表の後、県から開催市（甲賀市）に決定を報告。



【式典会場：「鹿深夢の森（甲賀市）」】

※荒天の場合は、「あいこうか市民ホール(甲賀市)」で実施



【共同記者会見】



【開催市（甲賀市）への報告】

## 2 実行委員会の開催

## (1) 総会

## ● 実行委員会設立総会（第 1 回総会）の開催

開催日：平成 30 年 7 月 5 日（木）

場 所：琵琶湖ホテル 3 階「瑠璃」

出席者：委員 (56 名)、監事 (2 名)、参与 (8 名)、幹事 (17 名)

内 容：実行委員会の設立

平成 30 年度事業計画（案）および収支予算（案）

専門委員会への付託

（式典専門委員会、植樹専門委員会、大会テーマ・シンボルマーク専門委員会）



【実行委員会設立総会】

## (2) 幹事会

## ● 第 1 回幹事会の開催

開催日：平成 31 年 1 月 28 日（月）

場 所：滋賀県庁東館 7 階大会議室

出席者：幹事 (19 名)

内 容：第 2 回総会（2/4）に諮る案件の事前審議

### (3) 専門委員会

#### ● 植樹専門委員会

- ① 付託事項 ア 天皇皇后両陛下のお手植え・お手播き樹種の選定  
イ 招待者記念植樹の会場および樹種の選定

② 会議等の開催

- ・市町への照会：平成30年8月9日～31日（招待者記念植樹会場候補地）
- ・第1回会議：平成30年9月14日（樹種検討、植樹会場検討）
- ・現地調査：平成30年9月21日（植樹会場現地調査）
- ・第2回会議：平成30年10月25日（樹種検討、植樹会場検討）
- ・第3回会議：平成30年11月22日（樹種選定、植樹会場選定）

③ 検討結果

ア お手植え・お手播き樹種の検討、選定

- ・樹種候補として、お手植えについて各3種、計6種、お手播きについて各2種、計4種を選定。

イ 招待者記念植樹の会場および樹種の検討、選定

- ・会場候補として、県内6か所を選定。
  - ・樹種候補として、各会場の地域特性と植樹コンセプトに合わせた樹種を選定。
- 選定された樹種候補等については、実行委第2回総会(2/4)において審議・決定

#### ● 大会テーマ・シンボルマーク専門委員会

- ① 付託事項 ア 大会テーマの審査・選定  
イ シンボルマークの募集方法等の検討、審査・選定

② 会議等の開催

- ・大会テーマ公募：平成30年10月12日～11月30日
- ・第1回会議：平成30年12月20日（大会テーマ選定、シンボルマーク検討）

③ 検討結果

ア 大会テーマの審査、選定

- ・公募の結果、全国から1,730件の応募。
  - ・専門委員会により、最優秀作品候補（大会テーマ候補）として1点、優秀作品候補として3点、次点作品候補として2点をそれぞれ選定。
- 選定された作品候補については、事務局で検討を行い、実行委第3回総会（7月頃開催予定）において審議・決定

イ シンボルマークの募集方法等の検討

- ・シンボルマークは、第72回全国植樹祭のPRを兼ねて、公募により広く募集。
- ・シンボルマークは、マスコットキャラクターとは区別し、その使用・利用は、第72回全国植樹祭に関わるものに限定。  
(キャラクターは、既存のものを活用：キャプフィー、うおーたん等)

#### ● 式典専門委員会

- ① 付託事項 式典行事にかかる演出・内容等の検討  
→ 年度内に式典専門委員会を設置する予定。

### 3 基本計画の作成等

#### (1) 全国植樹祭の計画作成および企画運營業務にかかる業者選定

- ・行幸啓行事の経験を有する事業者等を対象に、公募型プロポーザルを実施。
- ・2者から企画提案があり、審査会で選考した結果、以下の事業者(共同企業体)に決定。
  - ◇ 募集期間：平成30年8月10日～8月31日
  - ◇ 審査会：平成30年9月13日
  - ◇ 選定事業者：第72回全国植樹祭推進共同企業体
    - ・びわ湖放送株式会社〔代表〕
    - ・株式会社電通京都支社
    - ・株式会社電通ライブ関西支社

#### (2) 基本計画の作成

- ・基本計画は、全国植樹祭の開催にかかる基本的事項(式典行事計画、植樹行事計画等)をまとめた計画。
- ・この基本計画は、当実行委員会においてH30～H31の2か年で作成。  
(当実行委員会で基本計画を作成し、国土緑化推進機構の特別委員会において承認)

→ 実行委第2回総会(2/4)において、基本計画(素案)について検討

### 4 県民活動の推進

#### (1) 苗木のホームステイの実施

- ・全国植樹祭や関連イベント等で使用する苗木を、県民や企業、団体等に協力していただきながら育てる「苗木のホームステイ」の取組を実施。この取組を通じて、準備段階から県民総ぐるみで植樹祭を盛り上げるとともに、森づくりに対する意識の高揚を図る。

◇募集期間：10月13日～12月25日

◇応募数：139件(個人90件、団体49件)

◇苗木本数：4,396本(個人798本、団体3,598本)

- ・「苗木のホームステイ」は、平成31年度も募集予定。
- ・平成31年度は、「苗木のホームステイ」に加えて、森林環境学習「やまのこ」と連携した「苗木のスクールステイ」にも取り組む予定。



【苗木のホームステイ配布セット】

区分		当初計画			H30計画 (見直し)	H31計画 (見直し)	備考
		全体計画	H30計画	H31計画			
ホームステイ	個人	1,000本 (100件)	500本 (50件)	500本 (50件)	800本 (80件)	200本 (20件)	
	団体	1,500本 (30件)	750本 (15件)	750本 (15件)	2,700本 (26件)	1,300本 (26件)	特に、湖北・高島・ 下流地域に呼びかけ
	小計	2,500本 (130件)	1,250本 (65件)	1,250本 (65件)	3,500本 (106件)	1,500本 (46件)	
スクールステイ	小学校	7,500本 (150件)	—本 (—件)	7,500本 (150件)	—	5,000本 (150件)	「やまのこ」と連携
	合計	10,000本 (280件)	1,250本 (65件)	8,750本 (215件)	3,500本 (106件)	6,500本 (196件)	

## (2) 広報啓発等

### ① 「山を活かす・山を守る・山に暮らす」交流会

目 的：森林・林業や山村の魅力を県内外に広く発信

開催日：平成 30 年 10 月 13 日（土）

場 所：ウッディパル余呉（長浜市余呉町）

内 容：第 72 回全国植樹祭滋賀県開催 PR  
大会テーマ募集、苗木のホームステイ募集等



【「山を活かす、山を守る、山に暮らす交流会」】

### ② びわ湖環境ビジネスメッセ

目 的：環境ビジネスに取り組む企業・団体等による  
商談を重視した環境系展示会

開催日：平成 30 年 10 月 17 日（水）～19 日（金）

場 所：長浜バイオ大学ドーム（長浜市田村町）

内 容：第 72 回全国植樹祭滋賀県開催の PR  
大会テーマ募集、苗木のホームステイ募集等



【びわ湖環境ビジネスメッセ】

### ③ 苗木のホームステイ PR セレモニー

目 的：苗木のホームステイの取組を PR し、  
参加者を広く募集（地元保育園の協力）

開催日：平成 30 年 12 月 6 日（木）

場 所：滋賀県危機管理センター前（大津市京町四）

内 容：知事と園児によるサクラ苗木の記念植樹  
※サクラの苗木は、福島県から東日本大震災復興  
支援の感謝として贈呈されたもの。

苗木のホームステイの PR（知事から園児へ苗木を配布）



【苗木のホームステイ PR セレモニー】

### ④ その他

#### ア 滋賀県ホームページによる情報発信

- ・実行委員会等の開催状況、大会テーマの募集、苗木のホームステイの募集等

#### イ 滋賀県広報誌等による情報発信

- ・滋賀プラスワン（9月号）、滋賀の環境 2018（平成 30 年版環境白書）、林業滋賀「淡海のもり（12月号）」